

受付番号

R3-001-02

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

| | |
|--------------------------|---|
| ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名) | 再生 T 細胞を用いたがん免疫療法の開発_臨床用細胞の製造 (患者検体由来 T 細胞受容体を導入した臨床用 iPS 細胞株 QHJ101s04 の樹立と、これより分化した再生キラーT 細胞を用いたがん免疫療法の開発) |
| 研究期間 | 2021 年 5 月 20 日 ~ 2027 年 3 月 31 日まで |
| 研究機関名 | シノビ・セラピューティクス株式会社 |
| 研究責任者氏名・職名 | 等 泰道・代表取締役 |

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

シノビ・セラピューティクス株式会社では、iPS 細胞を、がんを攻撃する T 細胞に分化させた再生 T 細胞を用いた、がん免疫療法の研究開発を行っています。本研究では、これまでシノビ・セラピューティクス株式会社で開発された製造方法をもとに、京都大学 iPS 細胞研究財団の臨床用 iPS 細胞ストック(QHJ101s04)を原材料として臨床試験のための再生 T 細胞の製造を行います。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

該当なし

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用され

る可能性があります。また、既に開発が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願いします。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS ストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00～17:00

本研究に関する問合せ先

| | |
|------|-----------------------|
| 所属 | シノビ・セラピューティクス株式会社 |
| 担当者 | 等 泰道 |
| 住所 | 京都府京都市左京区吉田下阿達町 46-29 |
| 電話 | 075-752-1555 |
| Mail | info@shinobitx.com |